

# 昭和町立西条小学校学校関係者評価書

令和5年3月1日

## 第3回 学校運営協議会

実施日：令和5年2月27日（月）午後3時30分～午後4時30分

会場：西条小学校 多目的ホール

評価者：学校運営協議会委員

番号	氏名	所属・役職等（地区）
1	野澤 敬夫	元西条一区区長（西条一区）
2	篠原 頼子	町農業委員（西条二区）
3	田中 憲治	町民生委員（西条一区）
4	鮎川 哲	有識者（西条新田）
5	太田 久美	町社会教育委員（清水新居）
6	野呂瀬 尚	昭和こども園元園長（西条一区）
7	守田 高行	町青少年育成推進委員（西条二区）
8	宮川 哲治	西条小元PTA会長・蛍会（西条一区）
9	角野 純一	令和4年度PTA会長（保護者代表 西条一区）
10	田中 伊代	令和4年度PTA副会長（保護者代表 清水新居）
11	本田 司	西条小校長（学校代表）
12	松田 晃一	西条小教頭（渉外担当）
13	穂山 智子	西条小教諭（教務主任 CS担当 事務局長）
14	太田 充	昭和町教育長
15	雨宮 洋	昭和町教育委員会 教育指導監
16	小林 治夫	昭和町教育委員会 CSディレクター
庶務	田中 美紀	西条小教諭（CS副事務局長）

## 1 学校側から提案の内容

- (1) 学校評価の方法について
- (2) 今回の全体的な傾向と前年度との比較
- (3) まとめ…学校評価から見られる成果や課題、ならびに改善策について

## 2 協議された主な内容

- (1) 学校評価への全体評価について
- (2) 達成状況と改善策 について

## 《学校関係者評価》

### I 全体評価

児童、保護者、教職員を合わせ、ほとんどの項目でプラス評価の傾向にある。このことから、西条小学校の教育活動が保護者や地域の理解と協力を得ながら効果的に行われていると考えられる。

### II 学校関係者評価委員会の中で出された意見

- 保護者アンケートのE回答（わからない）の数値を低くしていけるとよい。保護者とともに課題を共有していくことが必要。
- コロナ禍ではあるが、子どもたちが安心安全に学校生活を送ることができるよう、学校と保護者で協力できるとよい。
- 不登校の子も増えているのでは、困っている保護者や子どもたちに対策やできることはないか。  
教頭：小学校マスク生活、先日始めて校歌を歌っている姿、生の歌声を聞いた。学校だけでは難しいと感じている。外部機関との連携、つながりをもって取り組んでいきたい。  
ほたるっこを守る会も発足当時からの方の高齢化、参加者の減少がある。
- コミュニティスクールとしての活性化がはかられていないのではないかと感じる。保護者への協力要請や学習会など声かけをして、できることを協力していきたい。
- 誰が回答しているのかわかるのか。地域の行事について子どもたちは分かって回答しているのか。  
教頭：記名式のためわかる。児童でも2回回答した場合後から回答した物を採用した。行事については、こんなことだと具体的に説明しながら実施するようにしていきたい。
- アンケートの方法について、段階では、あいまいな回答になるのではないか。「はい」と「いいえ」の2択のほうがよいのではないか。  
教頭：検討していきたい。

### III 達成状況と改善策について

各アンケートの結果から、校長の学校経営案に基づいた教育活動が行われ、教職員と児童・保護者・地域との関係が良好であることがうかがえる。今年度の取り組みを継続させていく中で、さらなる教育活動の充実を目指していきたい。そのために、否定的な回答やポイントの下がってきたもの、特に、地域との連携及び授業の更なる充実への取り組みをどうしていくかを考え、それを重点課題としていくが大切である。